

令和2年度

東大和市地域福祉審議会会議録

第3回 地域福祉部会

令和3年1月27日

東大和市福祉部

○J部会長 では、議事に入ってまいります。

1号議案、第6次東大和市地域福祉計画（案）とパブリックコメントの結果について、事務局からご説明ください。

○事務局（武村庶務係長） 事務局の福祉推進課、武村でございます。

それでは、事務局から説明させていただきます。座らせていただき、説明のほうをさせていただきます。

まず、資料1と資料2をお手元にご用意ください。

まず、資料2のほうをご覧ください。

パブリックコメントの実施結果について報告いたします。

令和2年12月4日金曜日から令和3年1月4日月曜日まで実施しました第6次東大和市地域福祉計画に対するパブリックコメントについては、2人の方から14件の意見をいただきました。こちら、資料2のほうに、パブリックコメントの概要といただいた意見の詳細及びそれに対する市の回答を記載しております。なお、回答内容については、今現在調整中ございまして、こちらは予定の形でございます。最終的に回答内容が変わる場合がございますことをご了承いただければと思います。

また、いただいた意見14件のうち、第6次東大和市地域福祉計画（案）に対して修正を行うものとして採用させていただいた意見はございませんでした。ほとんどの意見が市政全般にわたる意見でございましたが、14件のうち1件のみが地域福祉計画に関する意見でございましたので、今後、第6次東大和市地域福祉計画を具体的に取り組む令和3年度からの6年度の事業の中の事業評価等の目標設定等の中で、参考にさせていただきたいと考えております。具体的には、資料2の4ページ目の14番の意見となります。

結果としまして、計画案が修正となるような意見がなかったことから、11月の審議会全体で皆様に審議していただいた計画案については、パブリックコメントを通じての修正・変更等はありません。なお、パブリックコメント以外で事務局側で11月時点の計画案を修正した事項が主に3点ございますので、こちらを皆様に順次報告させていただきます。

資料1をご覧ください。変更点1でございます。

まず、2ページ目をお開きください。

こちらにSDGsに関する取組事項の説明ページを新たに入れております。SDGsとは、Sustainable Development Goalsの略で、持続可能な開発目標という意味になります。誰一人取り残さない、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標でございます。2015年の国連サミットにおいて、全ての加盟国が合意した持続可能な開発のための2030アジェンダの中で掲げられました。2030年を達成年限といたしまして、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

第6次東大和市地域福祉計画についても、この考えに連動する計画との位置づけを行いたいことから、このSDGsに関する説明ページを新たに入れたものでございます。

なお、このSDGsに関する説明ページは、第6次東大和市地域福祉計画だけではなく、今回同時に策定する福祉5計画全てで共通で入れさせていただいております。

次に、変更点の2でございます。

8ページ目をお開きください。

第6次東大和市地域福祉計画が、市の福祉計画全般の上位計画となる位置づけにより、昨年度策定しております子ども・子育て未来プランを含有するものとして策定作業を行ってきたところでございますが、東大和市第3次基本構想中の子ども・子育て未来プランへ連動する箇所の記載が今までなかったものですから、その該当箇所を追記したものでございます。これにより、第6次東大和市地域福祉計画が、基本構想上の子ども・子育て分野の考えを含めることが可能となります。

最後に、変更点3でございます。

45ページをお開きください。

こちら、第5章、成年後見制度のさらなる利用促進において変更した箇所があることから、説明いたします。

まず、54ページを次にお開きください。

下段の基本目標2におきまして、市民後見人と法人後見のメリットを新たに追記しております。

57ページ目を次にお開きください。

先ほどの説明と関連いたしまして、基本目標の2、①及び②につきましても表現の見直しを行っております。

続きまして、58ページ目をお開きください。

基本目標3の②におきまして、文末に括弧書きで、令和8年度までに地域連携ネットワークの整備を完了することを目標とする旨を追記いたしております。

最後に、60ページ目をお開きください。

こちら、4、関連事業ということでございますが、レイアウト等の問題から、構成が分かりづらくなっていたため、四角の枠を用いて見やすさの改善を図っているところでございます。

なお、今回、会議時間短縮のため、事前に質問について取りまとめさせていただきまして、当日配付の資料といたしまして机の上に配付させていただいております。事前質問等、回答をまとめさせていただいておりますので、ご確認をしていただければと思います。

説明のほうは以上となります。

○J部会長 ありがとうございます。

今の件につきまして、事務局の説明が終わりましたが、こちらにつきましては皆様のお手元に、今日、当日配付資料ということでまとめたものをお配りいただきました。お読みになっておられますでしょうか。もしお目通しいただいていれば、意見、ご質問等、すぐに伺いたいと思います。よろしいですか。

それでは、質問等ございましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

○事務局（武村庶務係長） ちょっと事前の質問でございます。簡単に。

○J部会長 じゃ、ご説明いただけますか。

○事務局（武村庶務係長） はい。

○J部会長 回答も含めて記載していただいていますので、じゃ、事務局のほうで簡単にご説明ください。

○事務局（武村庶務係長） それでは、当日配付資料をお手元にご覧ください。

こちら、題名が第3回地域福祉部会の事前質問と回答ということでございます。合計6件の質問をいただいております。

まず、順に1ページ目から、順番どおりに質問の概略と回答のほうを申し上げさせていただきます。

まず1番、S委員からのご質問なんですけど、こちら、2ページ目にSDGsという説明が新たに、こちら、地域福祉計画の冊子に今までなかったものが入ってございました関係から、こちらのほうの説明のほうを行いたいと思います。

こちら、第6次東大和市地域福祉計画につきましても、国連や政府の考えに連動する計画との位置づけを行いたいことから、SDGsに関する説明ページを新たに入れていただいております。なお、総合計画を含めて市の計画全てについて、今後SDGsの考え方を入れていく予定となっております。

また、SDGsに関する説明ページは、第6次東大和市地域福祉計画だけではなく、今回策定する福祉5計画全てで共通で入れさせていただく予定となっておりますことをご回答したいと思います。

続きまして、2番でございます。

こちら、資料2のパブリックコメントに関する資料のところでございますが、同じくS委員からいただきまして、具体的には資料2の4ページでございます意見ナンバーという番号14でございますが、こちら、ユニバーサルシートの設定等をしたほうがいいのではないかとこのところのパブリックコメントがあったところでございますが、こちら、回答としましては、番号14の意見につきましては、計画そのものの修正は行わずに、今後令和3年度からの6年間の地域福祉計画の事業進捗に合わせるような形で、毎年度実施することとなる事業評価中でのまた目標設定の参考にしたいということで、こちら考えておりますということで回答のほうをつくらせていただいております。

2ページ目をおめくりいただきましてご覧いただければと思います。

こちら、3番のS委員に関するご質問につきましては、議題2のほうの質問事項でございますので、議題2のほうでまたご説明のほうさせていただければと思います。

続きまして、4番のH委員のご質問でございますが、こちら、66ページの審議会委員の備考欄標記は、令和2年ではなく元年ではないかということでございました。ご指摘のとおりでございます。申し訳ございませんでした。こちらのほうは修正して、次の最終案のほうに直させていただければと思います。

続きまして、番号ですと5番、O委員からのご質問でございます。こちら、事前に電話でいただいたものでございますが、資料1の63ページ目でございます。こちらに、今後計画を推進するためという第6章のところでございますが、毎年度、当然今年度も事業評価、これから議題2で行う予定でございますが、毎年度の事業評価を行う場合の目標設定の在り方等を明記するべきではないかということでございましたので、ちょっとこちらのほう、63ページでございますが、市の回答といたしますか、回答欄のほうをご覧くださいまして、現在、63ページ中の3、計画の進行管理・評価の中で、毎年度行う予定の実施状況の評価等に関する記載があるところでございます。最終案までに目標設定についてもう少し詳細な旨をこちらに記載、今後考えていければと思います。

続きまして、こちらはちょっと戻ってしまうんですが、6番です。O委員からのご質問なんですが、資料1の1ページ目、下部にあるというところでございます。ちょっと下部のほうに、「当市は、市における総合的かつ計画的な行政の運営を図るため、『基本構想』等」という、こちら一文のところがちよっと分かりにくいということでございましたので、最終案に向けて分かりやすい表現をもう一度見直させていただきまして、努めていきたいと思っております。

事前質問と回答につきましては以上でございます。

**○J部会長** ありがとうございます。

では、今、当日資料もご説明いただきましたので、それも含めまして皆様からご意見、ご質問ございましたらお願いいたします。

Oさん、お願いします。

**○O委員** Oです。

最初に質問したのは、63ページのほうは、やっぱり計画をどういうふうにして進行管理して、それを評価して、それをさらに次に反映させるかという部分で、今、言ったプラン・ドゥー・シーの図があったでしょう。ああいうのを入れながら、これが上位計画であるならば、ここに入れれば、ほかの計画も全てそういうものでやっていくということになると思うので、そういうふうに入れたほうがいいんじゃないかと。

それから、1ページの分かりにくいのは、当市は、ずっと下の、下から8行目以降、「その中で、近年は情報通信技術の発達」と、もうこれはかなり発達もしているんだけど、それからそれ以降の「自然災害や環境問題の深刻化」などずっときて、「少子高齢

化と人口減少への対応は環境変化の中で課題となっていることを示している」という、ちょっと何か分かりづらい、読んで。もうちょっと分かりやすく書いたほうがいいんじゃないか。同じことを言ったような気がして、上にも課題があって、下にも課題がある。ちょっと分かりやすくしたほうがいい。

○事務局（嶋田福祉推進課長） じゃ、J部会長、私のほうから。

○J部会長 お願いいたします。

○事務局（嶋田福祉推進課長） 福祉推進課、嶋田でございます。

まず、1点目の63ページのご質問の部分でございます。

今、O委員のほうから、いわゆるPDCAサイクルの図というのを、分かりやすくこういった形で進行管理していくよというところは、ご指摘、おっしゃるとおりだなというふうに思います。

ただ、割りつけの関係上、若干このところを見ますと、まだ余裕があるようにも見えますので、63ページのところです。そういったところで、もしそういった図を入れて、もう少し分かりやすい実現というご指摘もございましたので、そのあたりも含めてもう一度検討を加えまして、最終的にはもう全体会のほうでお示しになると思うんですが、そんな形でちょっと修正を加えることを検討してみたいなというふうに思っております。

それから、2点目の1ページの説明です。

もうご指摘のとおりで、非常にいろんなことを盛り込み過ぎちゃって、ちょっと何かご説明も分かりづらいというか、そういったところも確かにございますので、そのあたりももう少し整理をさせていただければというふうに思っております。よろしく申し上げます。

以上です。

○J部会長 では、今、ご回答いただいたように、63ページは本当に余白が少しあるように見えますので、ぜひ分かりやすく図表していただけるといいかなと私も思います。

1ページ目は整理をしていただくということでお願いいたします。

ほか、皆さんからご意見ございませんでしょうか。

お願いします。

○S委員 Sですが、資料2のほうの、案に対する意見、具体的な資料に出てきている現場の意見。それ、1件、障害者総合プランの1件は、これは番号的には10番と14番ということかな。

○J部会長 どうぞ。

○事務局（武村庶務係長） 私のほうから、事務局の武村から説明させていただきます。

まず、こちら、パブリックコメントの結果ということでございまして、地域福祉計画の取組推進において参考とする意見1件でございますが、こちらは14番の意見でございます。

続きまして、第2次東大和市障害者総合プランと重複して参考とするというのは、こちら  
らは10番でございます。

以上でございます。

**○J 部会長** よろしいですか。

ほかはいかがでしょう。

どうぞ、Mさん。

**○M 委員** この資料2のパブリックコメントの中で……Mです。すみません。

私が気になったのは、3番のものと、9番です。

9番のところに、幼児から高齢者まで一緒に集い、見守りのできる施設を小学校に併設  
するというところでございますけれども、このことはずっともう兼ね合いとなってい  
て、学校に空き教室といいますか、余裕教室がある中で、その地域の連携というんですか、  
小さい人から高齢者までということ、とても大事だと、私は以前からなかなか有効に環境  
設定、活用できない状況がありますよね。ということでは、今年度非常に大切なことでは  
ないかなと思いますので、そういった、この中にもぜひそういうことで反映させていただ  
けるとありがたいというふうに思います。

以上です。

**○J 部会長** ありがとうございます。

本当に地域共生というところで重要なことだと思いますので、ぜひ有効にこのご意見を  
反映していただければと思います。

ほか、いかがでしょうか。

[発言する者なし]

**○J 部会長** よろしければ、議題の2のほうに進みたいと思いますが、よろしいですか。

では、続きまして、議題の2に移ります。

第五次東大和市地域福祉計画平成31年度実施状況調査報告についてご説明をいただき  
たいと思います。お願いします。

**○事務局（武村庶務係長）** 事務局の武村でございます。

それでは、事務局から説明させていただきます。

事前に配付しております資料3、第五次東大和市地域福祉計画平成31年度実施状況調  
査報告書をお手元にご用意ください。また、お持ちいただいている地域福祉計画の冊子  
のご用意もお願いいたします。

ここで報告させていただきますものは、昨年度に引き続きまして、第五次地域福祉計画  
の平成31年度の実施状況につきましての報告でございます。

こちら、まず資料3、平成31年度実施状況調査報告書1ページ目、平成31年度の実  
施状況報告のまとめというところでございます。こちら、評価集計表となっておる事業評  
価集計表でございます。こちらをお開きいただければと思います。

こちら、評価の集計の数字の説明でございますが、この地域福祉計画は平成27年度から令和2年までの計画期間としていることから、令和2年までの目標を達成期間としております。評価の指標である評価結果につきましては、こちら2ページに細かい詳細が書いてございますが、評価3は平成31年度実施状況について順調としております。評価2は平成31年度実施状況についておおむね順調としております。評価1は平成31年度実施状況について着手としております。

それでは、具体的に皆様にご報告いたしたいと思っております。

1ページ目にお戻りいただければと思っております。こちらの合計欄をご覧くださいければと思っております。

こちら、事業数に対しまして、評価数のほうが多くなってございますが、これは昨年度もご説明しておりますが、1つの事業につきまして複数の課がそれぞれ関連する事業を行っていることによるものでございます。

評価の内訳でございますが、全体では評価3が3事業、5%でございます。評価2が52事業、95%となっております。全ての項目で評価2以上であることから、令和2年度の目標に向けて、ほぼ全体としては順調に進んでいることがお示しすることができると思っております。

第五次地域福祉計画につきましては、平成31年度で6年間の計画期間のうち5年間の経過するところでございます。第6次地域福祉計画の取組項目として、案として既に作成しているところでございますが、第6次の地域福祉計画では、この5年間分の事業実施報告の累計を踏まえまして、新たに計画案の作成をしているところでございます。なお、昨年度もご説明させていただきましたとおり、総合福祉センターに関わる項目は、既に事業が推定、終了していることもございますことから、今年度の評価の対象としてはおりませんので、よろしく申し上げます。

今回、特に特記する事項とございましては、当日配付資料の事前質問の表、具体的には番号3、S委員からの質問でございますが、こちら、事業評価につきましては、毎年度積み上げをを基に、第6次地域福祉計画の取組内容を反映させているところでございまして、具体的には第五次東大和市地域福祉計画までございました、3 福祉の環境づくりの推進(2)の⑧及び⑨の取組項目につきましては、第6次地域福祉計画の35ページ目の取組項目の⑦、⑧に結びつけているものでございます。

資料3中では、11ページ目をお開き願えればと思っております。

11ページで、こちらは真ん中ほどでございますが、⑧、⑨の箇所でございます。具体的には⑧、⑨とも本取組項目につきまして、第6次東大和市地域福祉計画に包括的支援体制整備ですとか、重層的整備体制の観点から、次に反映ということで検討を行っております。最終的には令和2年度で検討した事項でございますが、令和2年度に最終的には、第6



次の地域福祉計画（案）の中のほうに、こちらのほうを最終的には入れさせていただくところがございますので、こちらのほうをご報告させていただければと思います。

第五次地域福祉計画平成31年度実施状況報告書につきましては以上でございます。

**○J部会長** ご説明が終わりました。

今の第五次の東大和市地域福祉計画の実施状況調査報告につきまして、皆さんからご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。

お願いします。

**○M委員** Mです。

12ページなんですけれども、利用者の立場に立ったサービスの推進、3の（4）で、ここの②です。健全な運営によるサービスの提供を推進するため、社会福祉法人に対し指導検査を行いますというところなんですけれども、所管する法人のうち3法人に対し行ったと書いてありますけれども、9法人はよろしいんですけれども、そのほかに法人の数ではなくて、その法人が抱えてるその施設ですよ。対象施設の数と、それから指導検査を実施した施設の数を教えていただきたいのが一つ。

それから、これは31年度の話なんですけれども、今年度はこのコロナ禍の状況もあったと思いますけれども、今年度の実施状況はどうなっているのかも分かれば教えていただきたいです。

**○事務局（嶋田福祉推進課長）** じゃ、私のほうから。

**○J部会長** お願いします。

**○事務局（嶋田福祉推進課長）** 福祉推進課、嶋田でございます。

今のM委員のご質問でございます。

資料3の12ページ、指導検査の管理です。

これは福祉推進課の、今、武村係長の係は庶務係、それからもう一方の係は指導調整係ということで、指導検査を所管している部分でございます。

申し訳ございません。今、ちょっと手元に具体的な指導検査の数、事業所の数です。法人につきましては、9法人のうち3法人はこうやって、これは平成30年度ですけれども、これは社会福祉法が改正されまして、通常それまでは2年に一度という形だったのが、3年に一度ということになりまして、たまたま9法人で3年でちょうどローリングしていくということで、これをその基本スタイルで例年やっております。

それから、それを除いた事業所、例えば介護保険の関係、介護老人施設、そういったところの検査なんですけれども、私の、本当にすみません、ざっくりな記憶なんですけど、この法人検査を含めて実地検査というのは例年20か所ぐらい行っています。そのうち保育園、それから小規模等も含めてですけれども、大体60くらいだったかな。それから、介護、ケアマネ事業所とか含めて、いわゆる介護保険関係の施設が7から9ぐらいだったですか。それから、あとは法人が3か所、それぐらいだったような気がします。あとは当然

保育園さんなんかは介護の関係の集団指導なんていう形も行っています。それを全てひっくるめて大体20件程度という形でやっています。

ただ、今、ご発言の中にもありましたように、今年度はコロナの関係で、特にJ部会長のおられる入所施設ですとか、そういったところにはまず行けていない。保育園さんも実はここで予定していたんですけども、緊急事態宣言が発令されたということで、通知のほうは差し上げたんですが、一応延期という形にしまして、保育園さんのほうにつきましては、今後年度末でどこも忙しい中で、卒園式などが控えているというところで、ちょっと延期という形を中止にするかどうかというのも含めて、今、検討中でございます。

それから、法人検査も1件通知はしたんですが、これも延期をさせていただいております。

ということで、今年度の指導検査の実績としましては、入所施設、通所施設、利用者がいないところ、ケアマネの事業所ですけども、入るんです。そういったところで、比較的、当然感染対策は万全で行くんですけども、一番やっぱり高齢者の方がリスクが高いと言われていいますので、その入所施設は今年は一個も行っていないというところと、通所施設の、やはりその利用者が集うような場所というか、例えばデイサービスの事業所ですとか、そういったところも今のところは控えているというところで、ケアマネの事業所だけですかね、行っているのは。そんなところでちょっと配慮しながらやっていますところでございます。

今年度も含めての報告ということで、以上とさせていただきます。

**○J部会長** 今、嶋田課長のほうからご説明いただきました。

ほか、皆さまからご意見、ご質問ございませんでしょうか。

はい、お願いします。

**○O委員** Oですが、7ページの一番上なんですけれども、ボランティア活動の31年度の実施状況、確かに社協へのお金を出してやっているんですが、実際にここに、やっぱり成果としてボランティア団体が幾つあるのか。そういうのを入れておいたほうがいいと思います。ふだんやっているといったって、実際に幾つそろっているのかというのも問題で、結構、今、二十幾つあるのかな。

今、傾聴のボランティアの育成団体もやっているんですけども、ちょっと今、コロナ禍なのでできないんですけども、そういう実際にこのお金を使ってどれだけの団体が育ったかというのが非常に重要な話なので、これはやっぱり市民にPRするのにいいことだと思うので、ぜひ入れて。

**○J部会長** はい。

**○事務局（嶋田福祉推進課長）** 今、O委員のほうのご指摘で、これは実は地域振興課のほうからご発言がありましたように、社会福祉協議会のほうと連携してやっているところなんですけど、この書きぶりの部分、今、ご指摘のありましたように、例えば団体の数が増

えたよといったようなほか、そんなところも含めて、順調に進んでいるというところのPRというのもできるかなというふうに思います。

ちょっと事業所管ごと調整もさせていただいて、書きぶりを変えられれば参考にさせていただきたいなというふうに思います。

以上です。

○J部会長 ありがとうございます。

今、委員からご指摘いただいたように、やっぱり具体性があるのとないのとでは市民の皆様の見方も変わると思いますので、ぜひ具体的な、数字になるのかどうなのかという表記はお任せしますけれども、ぜひご参考に改善していただければありがたいです。

○事務局（嶋田福祉推進課長） はい。ご指摘ありがとうございます。

○J部会長 ほか、いかがでしょうか。よろしいですか。

〔発言する者なし〕

○J部会長 では、ほかにご意見、ご質問がなければ、報告書につきましては皆様からの今のご意見、ご指摘を取り入れて、ぜひ改善につなげてください。よろしく願いいたします。

○O委員 一つだけ、評価について、いつも1、2だけだけれども、工夫しないといけないんじゃないか。1、2、3でもいいんだけど、じゃ、数値があるものは比較的分かりやすいんだけど、文章だけの部分というのは分かりづらいので、何か評価はどうするかというの、やっぱりどこかで対処する。評価しますだけれども、じゃ、評価の基準は何かという部分がちょっと、もちろん数字だけで評価できない活動もあるんだけど、ぜひそういうのはちょっと。

○J部会長 では、そのあたりを踏まえまして、本日の議題につきましては、以上、終了となりますので、このほか連絡事項等ございましたら、事務局からお願いします。

○H委員 Hです。

訂正箇所、2か所分だけ、ちょっと言っていないので、すみません。

お電話で間に合わなかったのですみません。

資料1の49ページ、一番下の段の黒丸の市区町村長申立件数とございますね。その左側に、東京、全国に分けていますね。この市町村に「区」が一つ抜けています。

○事務局（嶋田福祉推進課長） 失礼しました。

そうですね。これは上と一致していないということですね。

○H委員 そうでございます。

○事務局（嶋田福祉推進課長） おっしゃるとおりだと思います。すみません。

○H委員 それの一つで、もう一つなんですけれども、55ページ、基本目標3の(1)の上から3番目かな。「市における成年後見制度の認知度は比較的高いですが」という言葉を使っていますけれども、ここのところを「比較的高いと言えますが」のほうがよろし

いかなと思うんです。公文書的になるのかなと。「比較的高いですが」でなくて、「比較的高いと言えますが」。

○事務局（嶋田福祉推進課長） はい。「高いですが」を「と言えますが」というふうにありがとうございます。

○H委員 はい。そのほうがよろしいかと思えます。

以上、気がついたところ2か所でございます。

○事務局（嶋田福祉推進課長） ありがとうございます。

その件につきまして、よろしいですか。

○J部会長 はい。

○事務局（嶋田福祉推進課長） 福祉推進課、嶋田でございます。

今、H委員からのご指摘のように、若干やっぱり誤字脱字とか、それから表現方法、こういうところも市の職員も含めて、全体的にブラッシュアップをかけているところです。なかなかたくさん文章量になりますので、悪い部分も、当然こちらも正しくはやっているつもりなんです、こういう漏れがありますので、これ以降も、もしそういったところでお気づきの点がございましたら、ぜひ事務局のほうまでご指摘いただければ、私どものほうも修正に取りかかりますので、そういった形で皆さんで精査していただくと、非常に私ども助かりますので、ぜひよろしく願いできればと思います。

以上です。ありがとうございました。

○J部会長 ありがとうございます。

今、Hさんからもご指摘いただきましたので、その他の方もお気づきになった点がございましたら、事務局のほうにご連絡をお願いいたします。

それでは、以上でよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○J部会長 では、事務局から連絡事項がありましたらお願いいたします。

○事務局（武村庶務係長） 事務局の武村でございます。

それでは、事務局からの連絡をお伝えします。

本年度最後の全体会につきましては、2月19日金曜日午後7時からの開催となります。既に開催通知を1月初旬に発送しているところでございますが、出席のほうよろしく願いいたします。

なお、場所につきましては、本会議棟の第6、第7、第8会議室となります。よろしく願いいたします。

以上でございます。

○J部会長 ということで、全体会につきましては2月19日の金曜日、7時からということになっておりますが、緊急事態宣言の延長という話も出ておりますので、そのあたり

を考慮していただき、また何か変更がありましたらご連絡いただければと思います。よろしく願いいたします。

ほか、皆様からご意見、ご質問がなければ終了となりますが、よろしいでしょうか。

では、以上をもちまして、第3回地域福祉部会を閉会といたします。皆様ありがとうございました。お疲れさまでした。